

平成29年度版

北海道教育委員会『社会教育主事』の横顔

◎ 現在、市町村教育委員会や青少年体験活動支援施設（ネイパル）などで、約80名の北海道教育委員会「社会教育主事」が活躍しています。その中から5名の仲間を紹介します。

青少年体験活動支援施設ネイパル砂川 青山 智恵（社会教育主事歴6年目）

【社会教育主事になった動機】

- ・ 広い視野で教育について考えたいと思ったため
- ・ 子どもの教育は、地域との関わりが必要だと感じたため

【現職での主な業務】

- ・ 主催事業や、宿泊研修などで、目的に応じた自然体験活動やクラフト製作、人間関係作りなどの指導を行う

【心がけていること】

- ・ 笑顔。感謝の気持ち。相手の立場を大切に

【やりがい】

- ・ 子どもの成長、変化を見ることができること
- ・ 人との出会いが自分の成長や発見につながる



釧路管内白糠町教育委員会派遣 館下 直史（社会教育主事歴2年目）

【社会教育主事になった動機】

- ・ 学生の頃、ネイパル森でお世話になった社会教育主事の先輩方に憧れ、広い視野を持ち教育を推進する力を身につけたいと感じたため

【現職での主な業務】

- ・ 「ひとり1スポーツ」の実現や健康づくりのための事業企画と運営
- ・ 地域と家庭が連携した子どもたちの生活習慣づくり

【心がけていること】

- ・ 目標や目的を意識して取り組むこと
- ・ 地域を知り、地域の特色を生かす考え方をもち続けること

【やりがい】

- ・ 子どもから高齢者まで幅広い年齢層の人々と関わることができ、地域の人々の笑顔に出会えること



青少年体験活動支援施設ネイパル厚岸 森 健太郎（社会教育主事歴1年目）

【社会教育主事になった動機】

- ・ もともと自然体験活動が好きで、いつかは自然の家の職員として働きたいと考えていました。

【現職での主な業務】

- ・ 子どもやファミリーなどを対象とした事業の企画・運営
- ・ 地域指導者等の人材育成

【心がけていること】

- ・ 固定観念を持たず、柔軟に何事もとらえていくようにすること。
- ・ 安全運転 ・ 早寝、早起き、朝ごはん

【やりがい】

- ・ さまざまな人との出会いがあり、たくさんの刺激を得られること。



檜山管内奥尻町教育委員会派遣

能代 晶子 (社会教育主事歴2年目)

【社会教育主事になった動機】

- ・すべての方々の教育活動の手助けをしたいと思ったから。
- ・子どもたちが社会教育をとおして成長する姿に感銘したから。

【現職での主な業務】

- ・社会教育事業の企画立案・運営
- ・奥尻町海洋研修センター図書室における読書活動の推進

【心がけていること】

- ・皆さんと接するときは「笑顔」で、人とのつながりを大切に！
- ・「何のため」を忘れずに！

【やりがい】

- ・事業に参加した方々が学んだり体験したりすることをとおして、生き生きと輝いている姿を見たとき。



上川教育局教育支援課社会教育指導班

佐々木直人 (社会教育主事歴6年目)

【社会教育主事になった動機】

- ・「教育」を、より広い視野で見たいと思ったため
- ・「学校」を、外から見直したいと思ったため

【現職での主な業務】

- ・各市町村教育委員会の求めに応じて指導助言を行う
- ・国や道の施策を各市町村に伝え、実施に向けた支援を行う

【心がけていること】

- ・「何のために」「それをするとどうなるか」を常に考える

【やりがい】

- ・情報を収集し発信することで、誰かと何かがつながって新しいものが生まれるサポートができた時



北海道教育委員会の「社会教育主事」になるためには

資格の取得



文部科学省が実施する**社会教育主事講習**を受講・修了するか、社会教育主事養成課程のある大学で、必要な科目を履修し、社会教育主事任用資格を取得します。

任用要件



8年以上の教員経験
北海道教育委員会の社会教育主事の任用要件として、資格の取得のほか、国公立学校の教員として**8年以上の経験**が必要となります。

専門的教育職員選考



毎年1月、北海道教育委員会において「**専門的教育職員採用候補者選考**」により、論文審査及び面接選考を行います。社会教育主事の誕生までとわずか！

社会教育主事の誕生



市町村教育委員会や青少年体験活動支援施設（ネイバル）、国立施設など、全道様々な職場において、社会教育主事（専門的教育職員）として勤務します！

◎ 詳しくは、各教育局社会教育指導班（TEL XXX-XXX-XXXX）までお問い合わせください

北海道教育庁生涯学習推進局生涯学習課